

2024年度

堀切運輸株式会社

運輸安全マネジメント

(事業年度 2024年4月1日～2025年3月31日)

1 輸送の安全に関する基本的な方針

- (1) 安全と生命は全てに優先する
- (2) 輸送の安全確保は社会的使命
- (3) 安全管理体制の強化による安全意識向上

2 輸送の安全を実現するための体制

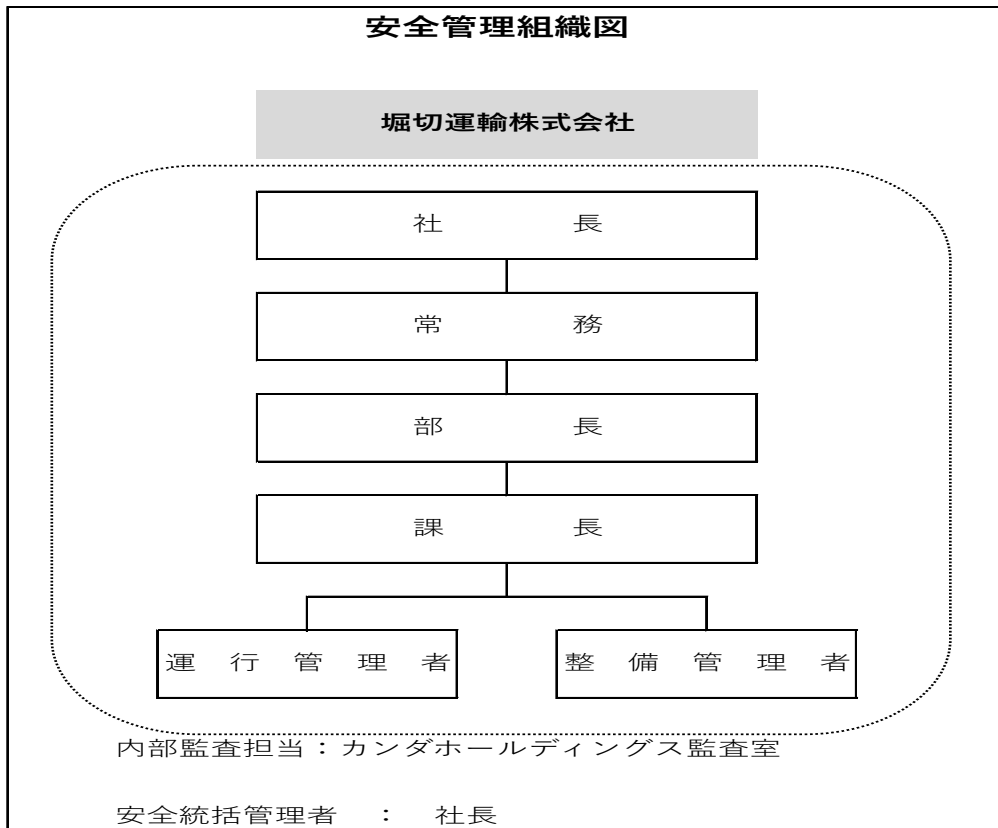
(1) 方針の周知方法

当社は、交通事故の未然防止と輸送の安全を実現するため、「貨物自動車運送事業輸送安全規則」および「貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転に対して行う指導および監督の指針（国土交通省告示第1366号※平成30年6月1日改正）」及び「自動車運送事業者における運輸安全マネジメント等の実施について（国官運安第156号※令和3年8月31日改正）」に基づき輸送の安全対策として年間教育計画を策定し、社内従業員への周知と教育を推進します。※地域によっては気候特性や特殊な交通事情等を鑑みて指導を実施します。

(2) 輸送の安全確保について

事故、災害、感染症などが発生した場合、輸送の安全確保が円滑に進むよう、各対策マニュアルに従い指示を行います。

(3) 安全管理体制



(4) 安全管理規程

[安全管理規程 \(PDFファイル\)](#)

3	<p>輸送の安全に関する目標</p> <hr/> <p>交通事故発生件数削減を実現する。</p> <p>(1) 2024年度 交通事故の削減目標 昨年度の交通事故発生件数10%削減</p> <p>(2) 重大交通事故 0件を目標とする。 (昨年度重大事故発生件数(第一当事者) 0件)</p>
4	<p>目標を達成するための計画</p> <hr/> <p>(1) 運輸安全マネジメントの内容周知を目的とした安全講習会を実施します。</p> <p>(2) 年間教育計画、年間整備計画を作成し基幹システムにて管理を行います。</p> <p>(3) 運行管理者・運行管理補助者を対象とした研修会を行います。(年3回、WEB併用)</p> <p>(4) 運行管理者試験対策を行います。(外部講習、WEB活用)</p> <p>(5) 足利教育研修所を活用し新任運転者向け安全教育(延べ22時間以上)を行います。</p> <p>(6) 足利教育研修所を活用し新任運転者、高齢運転者、事故惹起者、運転業務復帰者へ実技指導(検定制度含む)を行います。</p> <p>(7) 初任運転者向け実車研修を行います。</p> <p>(8) セーフティアドバイザー(以下、SAという)向け研修を行います。</p> <p>(9) 適性診断のラインナップを増やし、受講しやすい環境を整えます。</p> <p>(10) カンダグループ運転ルールの定着確認および安全指導を実施します。</p> <p>(11) 運転免許保有者のSDカード(安全運転者カード)取得を継続します。</p> <p>(12) 安全性優良事業所認定(Gマーク)の取得を推進します。</p> <p>(13) 事故防止特別運動に参加し、運動期間中の事故発生件数0件を目指します。(年2回)</p> <p>(14) SAS検査、脳MRI検査および生活習慣病の重要性を指導し、健康起因事故を未然に防ぎます。</p> <p>(15) 動画KYT(危険予知トレーニング)システムを活用し、安全教育を行います。</p> <p>(16) 全国交通安全運動期間に実施される交通安全運動に参加します。</p> <p>(17) セーフティアドバイザー(以下、SAという)養成研修を行います。</p> <p>(18) SAフォローアップ研修を行います。</p> <p>(19) 初任運転者向け実車研修を行います。</p> <p>(20) 初任運転者研修会(検定制度導入)を行います。</p> <p>(21) 高齢運転者適齢研修会(検定制度導入)を行います。</p> <p>(22) 事故惹起者(運転手復帰者)検定制度を導入します。</p> <p>(23) 足利教育研修所にてナスバネットを活用し適性診断を行います。</p>

5

前年度までの取組み

- (1) 安全性優良事業所認定（Gマーク）取得しました。
- (2) 運行管理者・運行管理補助者研修会を行いました。
- (3) 運行管理者試験対策を行いました。
- (4) 事故防止特別運動期間中に事故を発生させた運転手の講習を行いました。
- (5) 現場での一般適性診断を計画し実施しました。
- (6) 安全を優先にしつつ、エコドライブを実施しました。
- (7) クラウド型デジタルタコグラフの導入を推進しています。
- (8) 安全講習会を実施しました。
- (9) 社内にて運転適性ドライブシュミレーターを実施しています。（年1回）
- (10) ペーパー式 KYT（危険予知トレーニング）を実施しています。

6

事故に関する統計

自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する情報

区分	件数	
	2022年度	2023年度
死亡事故	0件	0件
重傷事故	0件	0件
転落・転覆	0件	0件
車両火災	0件	0件
車両故障	0件	0件
鉄道車両接触	0件	0件
危険物	0件	0件
合計	0件	0件

7	<p>輸送の安全に関する2023年度取組み状況</p> <hr/> <p>2023年12月27日に監査室が実施した取組み状況調査報告は特に指摘事項は御座いません。</p>
8	<p>輸送の安全に関するマネジメントレビュー</p> <hr/> <p>安全統括管理者（役員）は、監査室からの運輸安全マネジメント取組み調査報告での指摘事項は御座いませんでしたので、引き続き以下の項目を継続いたします。</p> <p>2024年度継続項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 対面点呼を強化するため、運行管理者試験対策を行います。 ② 交通事故削減を目指すため、現場での一般適性診断を計画し実施します。 ③ 安全を優先にしつつ、エコドライブすることで交通事故発生を防ぎます。
9	<p>輸送の安全に係る情報の公表</p> <hr/> <p>2023年度行政処分は受けておりません。</p>

以 上